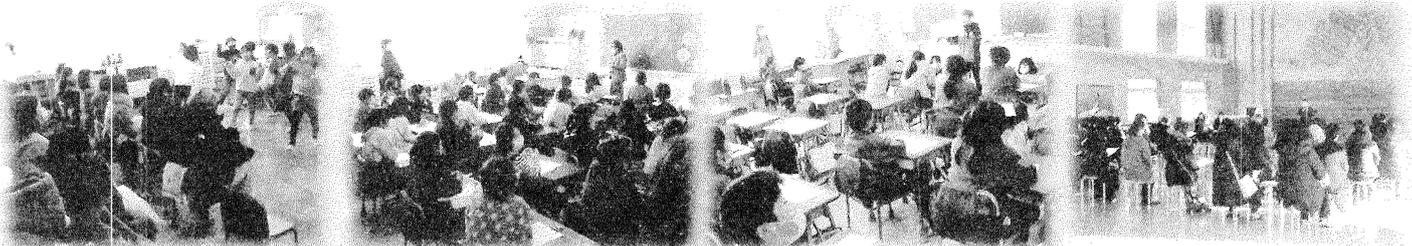


校訓 「<sup>ほうじゅく</sup>宝積」 ～人に尽くして見返りを求めない～

## 授業参観・懇談会ありがとうございました

2月2日(金)に開催した授業参観と懇談会に、お忙しい中、お越しいただき、誠にありがとうございました。校舎の改修工事も、1月中に無事終了し、きれいになった明るい校舎でお迎えすることができました。本年度は、授業参観日を各学期に1回ずつ設定させていただいたところですが、今回は、本年度最後の参観日でしたが、学期ごとのお子さんの成長ぶりはもちろんのこと、4月の入学時や進級時と比べての成長の跡をご覧いただけたことと思います。

3学期も、残り1か月余りとなりました。例年にない暖冬の中ではありますが、元気に外で遊んだり、仲良く教室で遊んだり、図書室に長蛇の列を作ったりしながら、毎日をご過ごしています。子どもたちの成長を、次の学年につながる充実したまとめの1か月にしていきたいと思ひます。ご家庭や地域の皆さんからの励ましについてもよろしくお願ひいたします。



できるようになった得意なことを発表しあいました(1年)

生活リズムを整えることの大切さについて学びました(3年)

将来の夢や目標について発表しあいました(4年)

卒業式が日に日に近づいてきました(6年・懇談会)

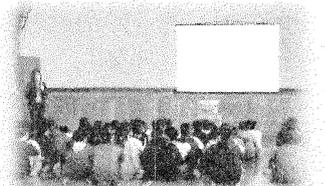
## 先輩からのエール～大宮中と6年生の交流会～

2月7日(水)、6年生の子どもたちと大宮中学校・1年生の皆さんとの交流会が行われました。この日は、昨年度に本校を卒業した大宮中生の皆さんが来校し、6年生の子どもたちに、中学校での暮らしのことを教えてくれたり、校歌などを披露してくれたりしました。大宮中生が披露してくれた応援は、躍動感あふれ、息のあった応援で、体全体で先輩たちの気持ちを感じながら見ている様子でした。また、美しいハーモニーによる大宮中学校の校歌に、興味をもちながら聞き入っているようでした。そして、中学校生活についての話についても、真剣なまなざしで聞きき、たくさんの質問をしていました。最後に、6年生を代表して、三浦樹吹さんが感謝の気持ちを伝えるとともに、中学生生活に向けての希望を述べました。

卒業式に向けての実行委員会を組織して取組を進めたり、小学校生活のまとめや引き継ぎに取り組んだりしているこの時期の中学生の先輩の訪問による交流は、中学につながるまとめの大切さ意識することができる貴重な機会になりました。先輩達のエールを胸に、中学校生活につながるような充実した小学校生活を送ってほしいと思ひます。



躍動感あふれる大宮中の応援のリズムを感じて



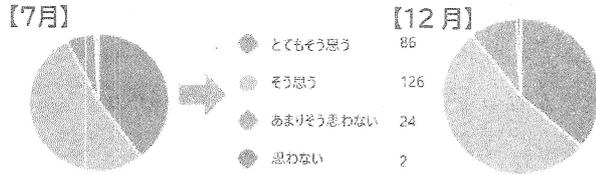
中学校生活と小学校生活の違いとは…



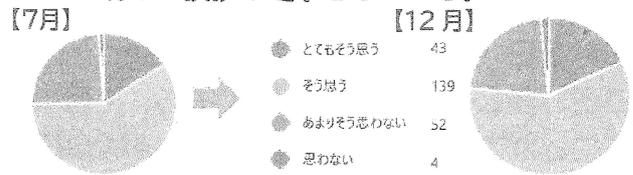
たくさんの質問に丁寧に答えてくれました

令和5年度 本宮小学校 保護者アンケート  
 (7月・12月実施) 結果【子どもたちの様子】

問 17 お子さんは、楽しそうに学校に通っている。



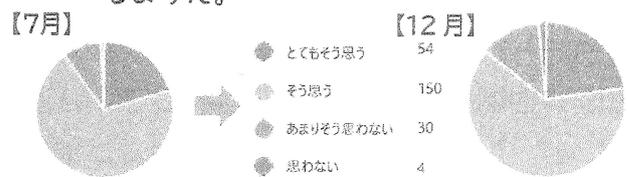
問 18 お子さんは、地域の方や知っている方に  
 明るい挨拶や返事をしている。



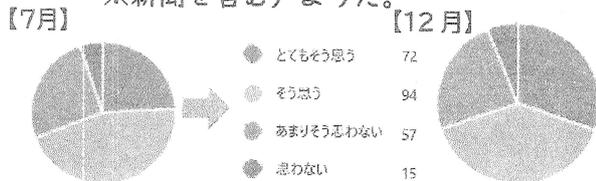
問 19 お子さんは、友達と関わりながら遊んだり  
 学んだりしている。



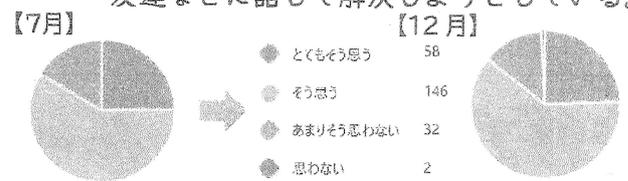
問 20 お子さんは、学校での学習を理解している  
 ようだ。



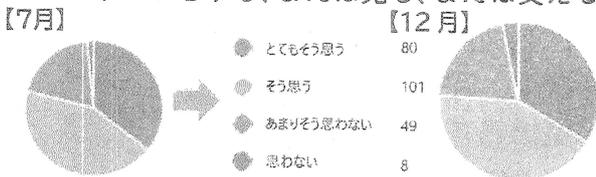
問 21 お子さんは、読書に親しんでいる(週に  
 1度程度は、学校や家庭で読書をしている  
 ※新聞を含む) ようだ。



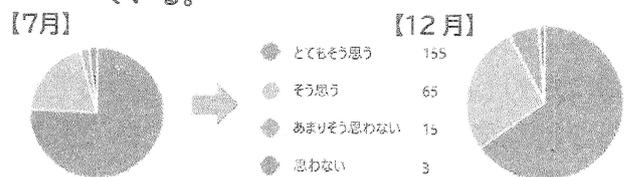
問 22 お子さんは、心身の健康に気をつけ、悩  
 みや困りごとがあったときに、家族や先生、  
 友達などに話して解決しようとしている。



問 23 お子さんは、スポーツに親しんでいる(ス  
 ポーツをする、または見る、または支える)。



問 24 お子さんは、毎日、バスや徒歩で登校し  
 ている。



7月実施も含めて、これまで肯定的評価があまり高くなかった「問 18 地域の方等への明るい挨拶や返事」については、徐々にようになってきています。校内でも挨拶や返事の大切さを繰り返し指導していますので、保護者の皆さまも、地域の一人として身近な子どもたちと挨拶を交わしていただければありがたいです。他の設問の結果も踏まえて、今後の学年・学級経営や授業改善の取組につなげ、「明るい子ども」、「かしこい子ども」、「たくましい子ども」の育成に努めていきます。

また、否定的評価となっている子どもたち一人一人に対しては、学級担任と情報を共有しながら、さらに丁寧な指導と支援を行っていきます。